

令和5年度  
学校だより



# ふぞくの風

鹿児島大学教育学部  
附属小学校

第1号

令和5年4月28日

## 自分のことを「大好きです！」と胸を張って言える子どもに

校長 橋元 忠史

はじめまして。4月から校長をしています橋元忠史と申します。3月までは同じ鹿児島市の犬迫小学校で校長をしていました。新任式で私は、「犬迫小より児童数が約10倍なので、きっと楽しさも10倍だろうとワクワクしています。」と挨拶しました。でもそれは、間違いでした。10倍どころか楽しさ100倍です。

その楽しさを実感するのはまず、登校時に正門で交わす挨拶です。私はできるだけ目を合わせながら「心のアンテナ」で附属っ子一人ひとりの内面をキャッチしながらのコミュニケーションを心掛けているのですが、そのひとときが楽しくて仕方ありません。色々な表情や反応を見せてくれる子どもたち。その姿からは、まだ接したことの無い保護者の皆様の愛情や日常の声掛けまでキャッチできる気がするのです。



さて、私は平成10年度から平成18年度までの9年間、ここ附属小学校に教員として勤めていました。その頃から変わらない思いの一つに「どんな子どもを育てたいですか？」という問いへの答えがあります。それは、表題のとおりです。

地域の学校ではなく附属小を選ばれた保護者の皆様にはお子様の成長や将来へ様々な期待や願いをおもちのことと推察します。しかしです。どんなに多くの習い事をこなしていても、どんなによい環境に恵まれていても、そのことが自分で自分のことを肯定することにつながらなければ人生における幸せの実感にはならないと思うのです。

自分で自分自身のことを「大好きです！」と心から胸を張って言える子どもでいっぱいにするために、微力ながら附属小学校の教職員、そして保護者の皆様と共に尽力していきたいと心に誓う4月の晴れやかな朝のひとつです。

「おはようございます。今日も素敵な1日にしようね！」

## 附属の新しい風 ～転入職員を紹介～



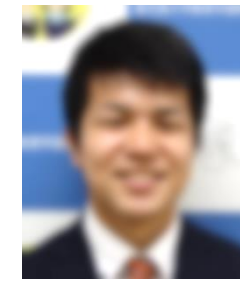
橋元 忠史  
(校長)



小瀬 直人  
(理科)



繁山 大樹  
(国語科)



山田 武流  
(図画工作科)



日高 徹  
(事務室)

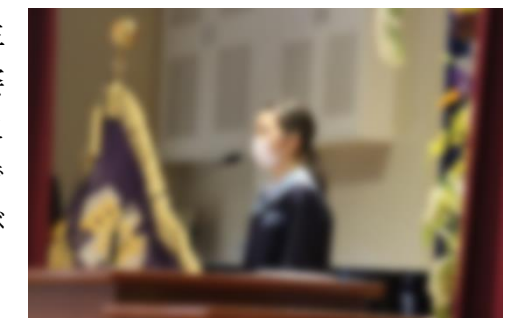


緒方 明枝  
(外国語科)

## ようこそ附属小学校へ～新任式・始業式、入学式～

4月6日(木)に新任式・始業式が行われました。新任式では、新しく6名の先生方を附属小学校に迎えました。代表児童の新任者を迎えるあいさつでは、「赴任された先生方は、どんな先生かな。」と楽しみにしていた気持ちを伝えると共に「附属小で共に頑張っていきたい。」という思いを伝えました。新任者も「附属小に早く慣れ、元気に頑張っていきたい。」と述べました。

また、7日(金)には、入学式が行われ、112名の新入生を迎えました。担任の先生方を先頭に、笑顔で入場する姿がとても印象的でした。6年生の代表児童が、新1年生に向けてお祝いの言葉を贈るとともに、「附属小学校の伝統である『あいさつ』を一緒に頑張っていきましょう。」と呼び掛けました。新入生もその言葉を嬉しそうに聞くとともに、やる気に満ち溢れた表情を見せていました。



【入学式でお祝いの言葉を語る6年生児童】

このように、新任の先生方や新入生を迎え、創立146年目の附属小学校を763名でスタートを切ることができました。今年度も、「夢や目標をもち、共にみがき高め合う附属の子どもの育成」を目指して、様々な活動を充実させていきたいと考えます。

### 【5月の主な行事】

- 2日(火) 春の一日遠足
- 3日(水) 憲法記念日
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) こどもの日
- 8日(月) 夏服完全更衣
- 10日(水) PTA理事会



- 19日(金) 歯科指導
- 20日(土) 「ちからの会」公開前奉仕作業
- 26日(金) 公開研究会
- 29日(月) 写生会
- 30日(火) プール掃除
- 31日(水) 交通安全教室



# 1年部

じぶんでできるぞ！ みんなでできるぞ！  
きらきらいっぱい いちねんせい



1年い組 榎 将和  
『多様な価値観の存在を前提にしたかかわり(共感)』

1年ろ組 繁山 大樹  
『笑顔とユーモアが溢れる教室に』

1年は組 寶地 拓也  
『幸せになるための力を育んでいきたい』

音楽・図画工作 荒木 佑太  
『素直な心で、誠実に』

音楽 内山 斉哉  
『子どもの思いを大切に』

栄養教諭 松窪 久美子  
『笑顔でたくさんの元気を届ける』

## 令和5年度 鹿児島大学教育学部附属小学校 職員の紹介

先生方に聞きました！  
Q： 新年度が始まり、日々の学校生活や授業を通して、子どもたちとの関わりを楽しみながら過ごしている先生方。「先生方が日頃、子どもたちとかかわる際、大切にしていることは何ですか。」

### 校長室・教頭室



校長 橋元 忠史  
『答えは子どもがもっている』

教頭 横山 健一  
『目を見て、じっくり話を聞く』

主幹教諭 中原 大士  
『一人一人のカラーを大切に』

# 2年部

やるぞ できるぞ 楽しむぞ！  
みんなでスマイル2年生



2年い組 砂野 優樹  
『誇りをもつことができる行動をとること』

2年ろ組 赤井 華枝  
『自分らしくあれ』

2年は組 辻 美咲  
『出合いを大切に』

複式I組 泊 雄介  
『本物。』

音楽 渡邊 健二  
『自分の笑顔で相手を笑顔に』

書写 中村 由希  
『笑顔で明るい言葉かけを行う』

### 給食室

### 事務室

# 3年部

続ける挑戦 みとめ合う仲間  
すてきな笑顔の3年生



3年い組 山口 奏良  
『子どもと一緒に学ぶ、悩む』

3年ろ組 先間 裕哉  
『共に心をほっこりさせることができたらいいな♪』

3年は組 齊藤 智弘  
『お互いに認め合い、思いやる』

複式II組 森永 崇行  
『子どもたちからも学ぶ姿勢』

算数・体育 三宅 倅平  
『待つ 聴く 促す 認める』

養護教諭 沖浦 由起  
『ありがとう』



### 体育専科・後援会事務室



体育 島雄 智佳子  
『子どもと同じ目線に立って話を』



我が家で大切にしていること、ありますか？  
言葉や行動には人を奮い立たせる素敵な力が備わっています。御家庭で大切にしている言葉や行動って何ですか。家族だからこそ大切にしたいことを考えてみるのもいいかもしれません。

# 4年部

自ら一步 仲間と一步  
共に高め合う4年生



4年い組 内田 有亮  
『子どもが自ら考える姿を見守り、次の一步を踏み出すサポートをする』

4年ろ組 中野 嘉宣  
『共に学び、共に成長する』

4年は組 小瀬 直人  
『子どもの想いに寄り添い、信頼する』

4年に組 橋元 将大  
『教師が率先して全力で挑戦する姿を見せる』

図画工作 山田 武流  
『子どもたちの想いや背景を汲み取る』

# 5年部

認め合い 磨き合い  
笑顔広げるサフリーダー



5年い組 前下 勝信  
『子どもたちと教師が自然と「ありがとう」や「ごめんなさい」が言える環境作り』

5年ろ組 上崎 博輝  
『自他の幸せを目指して関わる』

5年は組 岩田 祐生  
『「一方聞いて沙汰するな」広い視野をもつ』

5年に組 真邊 笑子  
『子どもの全力に全力で向き合う』

外国語 福森 一真  
『心に話す 心で聴く』

外国語 フリン ピーター  
『I will create a day full of smiles.』

外国語・図画工作 緒方 明枝  
『素直な心で 嬉しそうに 楽しそうに 面白そうに』

# 6年部

共に前進 友と創造  
笑顔広げる6年生



6年い組 鎌迫 一成  
『共に成長し、共に楽しむ』

6年ろ組 柏木 康良  
『一緒に過ごすことができた縁を大切に』

6年は組 押領司 裕之  
『子どもたち一人一人のよさや違いを大切に』

6年に組 上ノ町 亮  
『われもよし ひとよし 世間もよし』

複式III組 吉海 直  
『「やってみよう！」「ありがとう！」「なんとかなる！」「ありのままに！』

理科 齋藤 祐聖  
『子どもたちの言葉や行動の意味を考えることを大切に』